

# 2021年 看護問題小委員会

## 看護事業要望書

### 認定看護管理者会

- 地域共生拠点として全国的な看多機事業所の設置促進に向けた支援・財源確保  
例)看多機事業所の開業コンサルティング、人材教育、運営支援など
- 多様な専門性やネットワークをもつ地域看護人材の確保・育成・活動支援・財源確保  
例)全ての CN/CNS/CNA/災害支援ナース/感染リンクナース等を一元登録し、派遣要請できる仕組みづくりなど
- 看護分野における DX 支援(デジタルトランスフォーメーション)推進に係る支援・財源確保  
例)コロナ禍における BCP、教育コンテンツ等大病院の持つ情報が共有できる仕組み  
リモート会議運営支援  
カルテ、個人情報の共有(全国統一電子カルテシステムなど・中小民間病院への普及促進)  
カメラを使つてのモニタリング普及  
スマートフォンを利用したナースコール など
- 保育施設等に看護師を配置し、軽度病児保育を可能とするための施策と財源確保
- 新興感染症対策の充実と看護職支援体制の充実
- 災害時看護職支援体制の充実
- 「ナースセンター(看護師斡旋業務の強化)」事業の充実  
紹介業者と同じように、就職を希望する看護師にきめ細やかな対応ができるような仕組みの構築
- 専門看護師・認定看護師の院外活動への支援  
COVID-19 をきっかけに、感染管理認定看護師が院外の医療機関・介護施設等に、専門的な知識・技術を提供し、地域の感染拡大防止に貢献している。看護職の院外活動に対する予算により、地域全体の医療の質向上に繋がることを期待したい。
- 職員のメンタルサポート支援における臨床心理士の配置  
コロナ禍の中、コロナ病棟で働くスタッフや、育児復帰後の不安、異動後の不安、新人の不適應に対し、臨床心理士を配置し、支援体制を充実する。

以上